

墨梅図

墨梅図

光緒十九年（一八九三）三九歳 作
一三二・三 cm × 二一・八 cm



無端昨夜東風起催作江南第一花寫為
子漁仁兄大人指正 遠岑弟程嶮時癸巳春日

〈款記釈文〉

無端昨夜東風起催作江南第一花 寫為
子漁仁兄大人指正 遠岑弟程嶮時癸巳春日

墨梅図

制作年未詳
一三二・三 cm × 二〇・二 cm



孤高常結歲寒盟消遣風清共月明鉄石
心腸氷玉品生來不畏雪霜侵寫奉
曉梧仁兄大人法家指正 遠岑弟程嶮

〈款記釈文〉

孤高常結歲寒盟消遣風清与月明鉄石
心腸氷玉品生來不畏雪霜侵 写奉
曉梧仁兄大人法家指正 遠岑弟程嶮



「遠岑」

（朱文方印）1.2cm × 1.2cm



「程嶮私印」

（白文方印）1.2cm × 1.2cm



「遠岑画印」

（白文方印）2.0cm × 2.0cm

観峰コレクションの程遠岑作品には、二点の墨梅図があるが、山水図や桃図とは描法が異なっており、興味深い。比較的若い時期の作風であろうか。